

平成 18 年度 事業活動報告概要

I 文化観光資源保護事業

1. 文化観光資源保護事業助成

助成申請のあった四五行事並びに伝統行事・芸能の保存執行及び文化財所有者、管理者のおこなう文化観光資源の建造物・美術工芸品等の保護事業 69 件に対し、下記のとおり総額 6,472 万円の助成をおこなった。

(1) 四五行事（葵祭・祇園祭・大文字五山送り火・時代祭）の執行に対する助成

対象件数 4 件 助成金 3,948 万円

(2) 四五行事（祇園祭山鉾修理・大文字五山送り火火床等）の保存に対する助成

対象件数 15 件 助成金 719 万円

「長刀鉾」鉾屋根棟板修理・稚児衣装新調,「南観音山」天四隅飾房・金幣飾房修理,「函谷鉾」鉾屋根妻飾修理・鉾化粧屋根修理,「蟻螂山」御所車修理,「伯牙山」前・後・胴掛修理,「浄妙山」浄妙坊鎧修理,「放下鉾」三番水引修理・締太鼓胴新調,「月鉾」天水引用飾房・囃子鉦房新調,「山伏山」御幣・飾房新調・欄縁飾金具新調,「鶏鉾」石持新調,「大文字」松喰虫被害木伐採・リフトワイヤー補強工事・リフト維持管理・火床改修・山道階段等整備・火床周辺延焼防止刈込み,「松ヶ崎妙法」〈法〉総刈り・火床塗装・火床改修・階段改修・遮蔽木伐採,「船形万燈籠」通路火床土砂搬出改修工事・通路(岩飛び)改修工事,「左大文字」火床及び火床周辺修繕・山道整備・集排水路整備・遮蔽木伐採・倉庫塗装工事・下草刈り,「鳥居形松明」遮蔽木枝打ち等整理作業

(3) 文化観光資源保護事業助成

対象件数 10 件 助成金 862 万円

・建造物の部 4 件 助成金 257 万円

「賀茂別雷神社」末社岩本社屋根葺替工事,「吉田神社」末社齋場所大元宮東西諸神社神殿修理工事,「教王護国寺」宝菩提院(旧金剛珠院)表門修理工事,「隣華院」客殿付中玄関及び仕切り塀修理工事

・美術工芸品の部 4 件 助成金 275 万円

「実相院」木造不動明王立像修理,「西眼寺」木造不動明王立像修理,「悲田院」本堂襖絵修理,「浄禅寺」木造地藏菩薩立像修理

・その他施設の部 2 件 助成金 330 万円

「霊山顕彰会」霊山一帯及び各招魂社周辺整備,「京都古文化保存協会」松毛虫駆除事業

(4) 伝統行事・芸能の保存執行に対する助成

対象件数 40 件 助成金 943 万円

・行事の部 14 件 助成金 447 万円

嵯峨御松明, 賀茂競馬, 藤森駟馬, 糺の森流鏑馬, 鞍馬山竹伐り会式, 花脊松上げ, 広河原松上げ, 雲ヶ畑松上げ, 烏相撲, 瑞饋祭, 北白川高盛御供, 日野裸踊, 鞍馬火祭, 松尾祭桂川舟渡御

・芸能の部 26 件 助成金 496 万円

蹴鞠, 雅楽, 念仏狂言(壬生, 神泉苑, 千本えんま堂, 嵯峨), 六斎念仏(吉祥院, 久世, 中堂寺, 梅津, 小山郷, 千本, 嵯峨野, 壬生, 円覚寺, 西方寺, 桂), やすらい花(川上, 今宮, 玄武, 上賀茂), 久多花笠踊, 八瀬赦免地踊, 松ヶ崎題目踊, 大原八朔踊, 上棟祭

2. 文化観光資源の管理

下記 24 カ所の史跡、名勝、天然記念物等の維持管理業務を京都市より受託し良好な保存管理に努めた。

名勝 雙ヶ岡，史跡 天皇の杜古墳，史跡 醍醐寺境内(栢杜遺跡)，天然記念物 深泥池生物群集，史跡 御土居(7カ所)，史跡 方広寺石塔(耳塚・馬塚)，史跡 鳥羽殿跡，史跡 栗栖野瓦窯跡，史跡 平安宮豊楽殿跡，史跡 平安宮内裏内郭回廊跡，史跡 檜原廃寺跡，史跡 蛇塚古墳，史跡 西寺跡，史跡 天塚古墳，史跡 山科本願寺南殿跡，京都市指定史跡 上中城址，京都市登録史跡 福西遺跡公園，京都市登録建造物 島原大門

3. 文化観光資源に関する調査研究事業

助成対象としている伝統行事・芸能の公開時の調査や平成 18 年度助成申請のあった文化観光資源保護事業の実態調査等をおこない写真による記録と資料収集をおこなった。

4. 文化財関係機関との連絡協議

文化財保護行政機関等で構成する「文化財保護連絡協議会」，「文化財防災対策連絡会」に参加し，文化財保護に関する現状の情報交換等をおこない，実態把握につとめ効果的な取組みをはかった。

II. 文化観光資源保護思想の普及啓発事業

1. 会報及び文化財カレンダーの発行

会報第 91 号，第 92 号を発行し文化観光資源保護思想の高揚に努めるとともに，財団の事業活動を詳しく紹介した。又，平成 19 年版文化財カレンダーを，「京都の教会堂」をテーマに作成し配布した。

2. 文化観光資源公開事業の実施並びに会員招待

多くの方々に京都の文化財に親しんでいただくため，下記の事業を実施し文化観光資源保護への理解と財団の事業活動への参加協力を呼びかけた。又，会員の方々に招待し，京都の文化財を身近に親しんでいただき，更なる理解と協力を呼びかけた。

(1) 「京の文化財探訪」事業

○尼門跡寺院「靈鑑寺」の特別公開 4月 1日～9日，11月 22日～26日
拝観者約 10,000 名

○「立本寺」の文化財・名勝庭園を訪ねて 10月 28日～11月 5日 拝観者約 2,000 名

(2) 第 37 回京の郷土芸能まつり

2月 25日 於：京都会館第 2 ホール
入場者約 800 名

京都の民俗芸能 4 団体に，小京都に伝わる郷土芸能の特別出演を加え開催し，郷土芸能の公開の場の提供と多くの方にその芸能のよさを紹介し，保存育成に対する理解と協力を呼びかけた。

3. インターネットによる情報発信

京都の文化財や観光資源並びに財団活動を広く紹介するため国内外に情報を発信した。

4. 文化観光資源保護協力者並びに伝統行事・芸能功労者表彰

平成 18 年度中の京都市文化観光資源保護基金高額寄付者 13 名と長年京都の伝統行事・

芸能の保存と継承に尽力してこられた12名の功労者に対し、感謝状・表彰状を贈呈した。
受賞者は下記の方々。(順不同・敬称略)

◇文化観光資源保護協力者

井樋治正，井口和廣，佐々木淳，坂田澄子，山田庫市，西原壽子，赤間義男，木村貞子，脇坂治郎，渡邊正勝，渡邊勝広，八田茂，吉岡健

◇伝統行事・芸能功労者

北村茂樹（糺の森流鏑馬），東良邦男（烏相撲），山田弘（西ノ京瑞饋神輿），今竹一光（上賀茂さんやれ），山口勲（久世六斎念仏），塩見昌也（中堂寺六斎念仏），原田昭二（壬生六斎念仏），松本元一（上鳥羽六斎念仏），植田幸男（八瀬赦免地踊），前田春男（大原八朔踊），岩崎房子（上賀茂紅葉音頭），田辺千和子（上高野念仏供養踊）

Ⅲ. 募金活動

市民募金運動の推進として，文化観光資源公開事業ごとに新規募金の呼びかけをおこなうとともに，現会員の方々に対し会報，招待事業等を通じて追加寄付の呼びかけをおこなった。

| | | |
|-------------|--------|----------------|
| ○平成18年度中の募金 | 505件 | 14,562,495円 |
| ○これまでの募金累計 | 5,642件 | 3,358,731,263円 |